



7月20日、市長室に優勝報告に訪れた梶谷さん

夢のプロゴルファーへの第一歩

世界ジュニアゴルフ選手権大会優勝

世界ジュニアゴルフ選手権大会に出場した総社東小学校3年の梶谷翼さん（窪木）が7歳－8歳女子の部で優勝しました。

同大会は、7月10日から12日までの3日間、アメリカ合衆国カリフォルニア州サンディエゴで開催。梶谷さんは、トータル177（＋6）のスコアで、2位に14打差という大差をつけ1位に輝きました。

梶谷さんは、「とてもうれしい。将来はプロゴルファーになって賞金女王になりたい」と夢を語りました。

映画「鬼の城」クランクイン

ラブ総社プロジェクト

そうじゃフィルムコミッションが制作する短編映画「鬼の城」の撮影が、8月4日スタートしました。この映画は、総社市を舞台に市民参加で制作。岡山県立大学や総社商工会議所青年部らで組織する「ラブ総社プロジェクト」が脚本や撮影、編集などを担当し、平成25年3月の完成を目指します。

この日、役者やスタッフ、エキストラなど総勢約30人が参加。市総合文化センター前広場や雪舟フェスタの会場、サントピア岡山総社でロケをしました。監督・脚本を務める岡山県立大学の嘉数彰彦教授の「本番いきます」、「ハイ、オーケー」という声が飛ぶなか、役者たちは真剣な表情で演技。演技未経験の主演2人は、スタッフと力を合わせて作品をつくる楽しさを味わっていました。



カミガツジプラザでのロケ（写真上）。明石星良役の中野藍子さん（清音柿木：写真左の右）は「総社の魅力を伝えられる映画にしたい」と、浦上そら役の中山晃汰さん（倉敷市：写真左の左）は「役になりきり、がんばります」と話しました。



①雪舟フェスタの花火 [8/4] ②雪舟フェスタのええとこ離しコンテスト [8/4] ③雪舟フェスタの総おどり [8/4] ④阿曾の火祭り [8/3] ⑤総社宮の輪くぐり [7/28] ⑥義民祭 [7/21] ⑦夏祭りやまて [7/28] ⑧清流まつり [7/28]



夏の夜を楽しむ

夏まつり

総社市民まつり雪舟フェスタをはじめ、市内各地でさまざまな夏まつりが開かれました。どの会場も、多くの人でにぎわい、踊りや花火などを楽しんでいました。

●ミニフォト

100歳 おめでとうございます



スタッフに祝福される岡さん

8月6日に満100歳の誕生日を迎えられた、岡政江さん（赤浜）に県と市から記念品が贈られました。デイサービスで歌を歌うのが好きだという岡さん。長寿の秘訣は農業を続け、足腰をよく動かしてきたことだそうです。

県立大を体験



建築模型を見る参加者

岡山県立大学と吉備路クリーンセンターを巡る、親子バスツアーが8月8日開かれました。30人の親子が参加。普段は見れない同大学のアトリエ棟などを探検し、子どもたちは、興味深そうに見学していました。

自分だけのオリジナル新聞を作る



見出しやレイアウトを考える

新聞を作ってみよう！夏休み子ども記者体験が8月1日と2日の両日、宝福寺で開かれました。小学生17人が参加。座禅体験や同寺の見学、副住職への取材をし、山陽新聞社の記者の指導のもと、自分だけの新聞を作り上げました。

雪舟に思いをはせ足で絵を描く



足でネズミの絵を描く

8月3日に宝福寺で雪舟体験学習が行われました。市内の小学生25人が参加。講話や体験を通し、雪舟さんについて学びました。また、足でネズミの絵を描いたという雪舟さんの逸話にちなみ、実際に足で絵描きに挑戦しました。

憧れの消防士を体験



放水訓練をする子ども

こども夢プロジェクト「こども消防士・救急救命士誕生」が7月24日、消防署で開かれました。小学生30人が参加。はしご車に乗ったりロープブリッジ渡過訓練や放水訓練をしたりし、憧れの消防士の体験に目を輝かせていました。

音楽を通じて復興支援



参加者全員で「キミの夢」を披露

「山陽道・ぶらーっとチャリティーJOINT CONCERT」が7月15日に市民会館で開催されました。県内外の全5中学校の吹奏楽部が演奏を披露。チケットの収益金の一部は、そうじゃ・宮城っ子基金へ寄付されます。